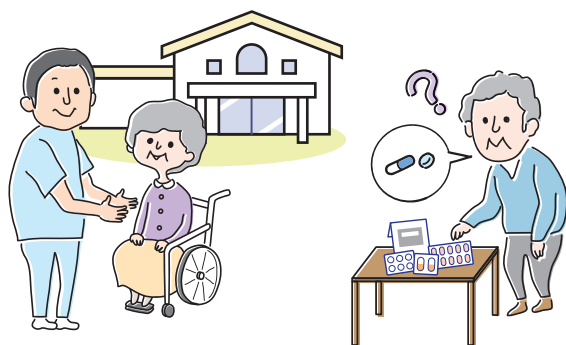


服薬状況が気になる患者さん・利用者さんは いらっしゃいませんか？ 薬局薬剤師にご相談下さい。

訪問看護師、介護支援専門員、ヘルパー等（多職種の皆さま）

服薬状況が気になる
患者さん・利用者さんが
いらっしゃる場合

*患者さんご本人やご家族からの相談がある
場合も含みます

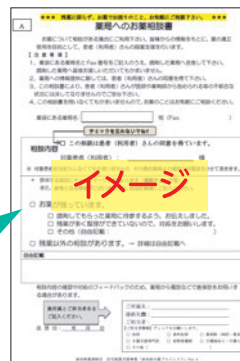


患者（利用者）の同意を得たうえで、
薬局薬剤師へ情報提供

薬局への連携ツールの一つとして、
「薬局へのお薬相談書」（様式A）を
ご活用ください。

なお、様式Aの使用の有無は
問いません。
お電話でもかまいませんので、
お気軽にご相談下さい。

高知県薬剤師会
ホームページから
ダウンロードできます。



情報共有

かかりつけ医・歯科医

薬局

事業目的

医療・介護関係者が連携して、高齢者等の
在宅での服薬状況を改善することにより、
薬物治療の効果を高める。

本事業を通して

- ① 多職種と薬局・薬剤師の連携を強化して
まいります。
- ② 安心して在宅医療（療養）ができる環境を
整備してまいります。

- 処方医との情報共有（照会等）
- 情報提供者への状況聞き取り
- 状況に応じて患者宅へ訪問
（医師の訪問指示の有無によらない）
- 適正な服薬ができていない理由別の
対応
- おくすりバッグを活用した
残薬整理、重複投薬の確認

▶ 対応結果は情報提供者
（多職種）、処方医へ報告